



毎度ありがとうございます。明昌の宮崎です。桜もあっという間に散り、世間では百日咳が大流行しているようですが、皆さまご無事でお過ごしでしょうか。大阪万博も無事にスタートしました！関西が賑わうのは嬉しいことです。弊社は新人3名を迎え、全員気持ちを新たに、更にパワーアップしてまいりたいと思います！ご指導のほど宜しくお願い申し上げます。今号は、夏に向けて不具合にならない対策についてご紹介します。参考にさせていただいて、ロスゼロに繋げて頂けると幸いです！

暑くなってきましたよー！



4月後半から急に日中の気温が上昇しましたね。朝晩との気温差には身体がついていきません！（泣）

一日の最低気温と最高気温の差を見てみると、差が大きな日で10℃！これはたまりませんね。

きっと、印刷現場でも同じ現象が起こっているかもしれません。特にインキ、アニロックスロールの管理は重要です。この気温差が激しい時期に起こりやすい不具合が、**色ムラ**です。

早朝の気温が上がりが切っていない状態から、日中の気温が高くなるタイミングで、インキの液温の変化も起こっています。我々が汗をかく状態だと、インキの液温も高くなり、水分蒸発しているかもしれません。

この液温管理は、日常的には非常に難しいと思います。かと言って、印刷不良などの不具合に繋がって仕方ないということではないですよ。ここで明昌からの提案です！

1. インキを使う前に十分なインキ攪拌をしましょう！

これを行うことによって、インキの中の水がしっかりと混ざり、粘度変化を低くすることに繋がります。

2. 気温が25度を超えてくるときは、水分蒸発を意識してみましょう。

必要であれば少量加水しましょう！加水した後は、再びしっかりと攪拌です！

3. 日常洗浄（循環洗浄）を徹底しましょう！

インキの粘度変化は、アニロックスロールの目詰まりに繋がります。オクセルで毎日欠かさず10～15分の洗浄を徹底しましょう！

印刷していて何か変だな？と感じたら、不良の予兆です。

大きな不良に繋がらないためにも、上記3点に気を付けてみてください！

皆さん一人ひとりの少しずつの気遣いが現場改善に繋がります！

やってみよう！



新人研修はいかがですか？



弊社にも3名の新人が入社してくれました。これからみっちり研修して、一日も早く皆様のお役に立てる人材になれるよう育てていこうと思っています。研修資料は毎年少しずつ追加しながら作成しております。この作業は結構手間がかかりますよね。「どこまでやればいいのか」も悩まれる方は多いと思います。弊社はアニロックスロールのメンテナンスについてだけでなく、印刷機について気を付けて頂きたいこと、印版やインキの取り扱いなど様々な内容で講習会を実施しています。この機会にご利用されてみてはいかがでしょうか。また、ご好評をいただいております『トラブル解決BOOK』もお勧めです。動画と音声でわかりやすく、いつでもどこでも使えて便利です。6項目ございまして、『目詰まりのメカニズム』『夏場・冬場対策』『トラブルシューティング』『セルチェックシステム・ミルの使用方法』『エアーツールの取り扱い』『らくちん大掃除』となっております。ご興味のある方は弊社担当営業までお問い合わせくださいませ！

フレクソ印刷と共に72年 ～明日を見つめて 明日を拓く～



明昌株式会社

<http://www.meisho-c.co.jp>

〒532-0011大阪府大阪市淀川区西中島1-14-10(阪急電車・南方駅から徒歩1分)

TEL:06-6304-8340 FAX:06-6305-6788 E-mail:contact@meisho-c.co.jp